

記入例

農地法第3条の3第1項の規定による届出書

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

刈谷市農業委員会会長 殿

住所 刈谷市東陽町1-1

氏名 刈谷太郎

印鑑は認印で可

下記農地（採草放牧地）について、**相続により所有権**を取得したので、農地法第3条の3第1項の規定により届け出します。

権利の取得事由と種類を記入

記

1 届出者の氏名等

	氏名	住所	国籍等	在留資格又は特別永住者
届出者	刈谷太郎	刈谷市東陽町1-1	日本	—

2 届出に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積 (㎡)	備考
	登記簿	現況		
刈谷市〇〇町××1番	田	田	1,000 ㎡	被相続人 : 刈谷一郎 利用権設定 : 刈谷次郎
刈谷市〇〇町××2番	田	田	1,000 ㎡	
以下余白				

捨印

3 権利を所得した日

〇〇年 〇〇月 〇〇日

4 権利を所得した事由

相続

・被相続人氏名  
・耕作権等の権利設定がある場合はその旨を記入する

5 取得した権利の種類及び内容

所有権

6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無

無し

(記載要領)

- 1 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。
- 2 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
- 3 国籍等は、住民基本台帳法(昭和42年法律第81号)第30条の45に規定する国籍等(日本国籍の場合は、「日本」)を記載するとともに、中長期在留者にあつては在留資格、特別永住者にあつてはその旨を併せて記載してください。法人にあつては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国(内国法人の場合は、「日本」)を記載してください。
- 4 2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
- 5 4の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割、包括遺贈及び相続人に対する特定遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。
- 6 5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
- 7 6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。